

# 下水汚泥肥料利用促進 シンポジウム

～下水汚泥資源を活用した、地域でつくる安全・安心な農業～

日時

令和7年11月30日(日)

午後1時30分～午後4時30分

※午後1時開場

場所

宮城県石巻合同庁舎 1 階 大会議室  
(宮城県石巻市あゆみ野五丁目7番地)

## プログラム内容

### (1) 宮城県の下水汚泥肥料化事業について (15分)

宮城県企業局水道経営課 水道事業推進専門監 佐々木 健志

### (2) 基調講演 1 (20分)

「下水汚泥資源を原料とする肥料の品質と  
安全性の確保について」

岡田 真希 氏

農林水産省消費・安全局農産安全管理課 調査係長



### (3) 基調講演 2 (20分)

「下水汚泥肥料の魅力と普及」

加藤 裕之 氏

東京大学大学院 特任准教授



### (4) パネルディスカッション (80分)

「下水汚泥資源を活用した、地域でつくる安全・安心な農業」

モデレーター：加藤 裕之 氏 (東京大学)

登壇者：岡田 真希 氏 (農林水産省)

高橋 弘 氏 (農事組合法人たてファーム・和)

村上 和之 氏 (農事組合法人野菜のキセキ)

佐々木 健志 (宮城県水道経営課)



令和7年度に試作  
した汚泥肥料

定員

先着100名 (入場無料) 申込詳細は裏面を参照

お問い合わせ先

宮城県企業局水道経営課流域下水道班

TEL : 022-211-3142 FAX : 022-211-3499 E-mail : suikeir@pref.miyagi.lg.jp

## 開催趣旨

宮城県では、流域下水道事業から発生する下水汚泥の有効利用やコスト縮減を図る観点から、肥料化施設整備の、来年度の新規事業化に向けた取組を進めているところです。

そこで、県では、広く農業者の皆様が下水汚泥肥料を活用いただくためには、汚泥肥料の利用に対する安全性や効果等について理解を深めていただくことが不可欠であると考え、国や有識者からの基調講演や農業者のほか関係者によるパネルディスカッション等を内容とするシンポジウムを開催することとしたものです。

## 基調講演者・モデレーター紹介

### 岡田 真希

農林水産省農産安全管理課において、「肥料の品質の確保等に関する法律」に基づく制度の運用を担当し、肥料の登録や公定規格の設定・改正、科学的知見の蓄積を通じて、肥料の品質確保および安全性の向上に取り組んでいる。

### 加藤 裕之 博士(環境科学・東北大学)

早稲田大学大学院理工学研究科修了後、昭和61年4月建設省下水道部入省、滋賀県下水道計画課長、日本下水道事業団計画課長、国土交通省下水道部下水道事業調整官、流域管理官、下水道事業課長等を歴任し退職。(株)日水コン・技術統括フェローを経て、令和2年4月より東京大学大学院都市工学専攻下水道システムイノベーション研究室特任准教授。

## 会場アクセス

宮城県石巻合同庁舎1階 大会議室

(宮城県石巻市あゆみ野五丁目7番地)

【車】三陸自動車道「石巻港IC」から約3分

【JR】JR仙石線「石巻あゆみ野駅」から徒歩約8分

※合同庁舎敷地内に駐車場があります。



## 参加申し込み方法

みやぎ電子申請サービスをご利用いただくか、必要事項を記入の上、メールまたはFAXで送信をお願いします。

◆みやぎ電子申請サービス（LoGoフォーム）でお申し込みの方

<https://logoform.jp/f/Lxl4x>（右側のQRコードからもアクセス可能です）

◆メールまたはファックスでお申し込みの方



電子申請QRコード

### 下水汚泥肥料利用促進シンポジウム 参加申込書

|                          |  |
|--------------------------|--|
| お名前（複数の場合は代表者名）          |  |
| ご連絡先（電話番号）               |  |
| ご住所（市町村名）                |  |
| 参加人数（代表者含む）              |  |
| 所属（一般又は会社名、複数名の場合は代表者1名） |  |

TEL: 022-211-3142

FAX: 022-211-3499

E-mail: [suikair@pref.miyagi.lg.jp](mailto:suikair@pref.miyagi.lg.jp)

※受け付けは先着順となります。申込多数の場合は、受付を締め切らせていただく場合がございます。

※申込を済ませた方への返答は行いませんので、当日会場受付までお越しください。